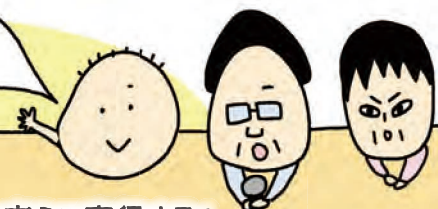


何でもいいので松浦について一言ください!



「ないないない来ないー自分たちでやる、やれる仕組みを考えて実行する」

「家賃高い!!『松浦でこの価格?』住めない。空き家はあるが住める家がない」

「転勤族は、地域とのつながり方を知ってる。嫁いできた方はつながりを持ちにくいかも」

「志佐に住めないなら佐々、佐世保に家を建てて仕事は通うという人多い」

「ここで『子育てをしよう!』と思う何かが必要になる。教育の質は大切」

「子どもがエンジニアになりたいというが地元の仕事がない」

「みんなどんどん市外に飲み遊びに行ってしまう・・・」

「都会化するのではなくあるものを活かす」

「まちに体験で外の人が遊びに来るのに、まちの人はまちの中で遊んでいない」

「自然ゆたか、海が綺麗、夕日が綺麗。
地元の人にとっては普通のこと。気づかない」 「眺めのいい場所に駐車場がない」

「消防団は強制的に入らないといけないう雰囲気がある。それが理由でまちを出る人多い」

「緊急性が高い患者ほど遠い病院に行かなければならない。救急病院は市外。医療が充実したら住みやすくなる」

「若者がなんば言いよとか、みたいな雰囲気がある」

「アジフライは地元の人にとって『何をいまさら・・・』というが福岡から来て並んでいる」

「ぼーっとしているといい人材が逃げていく。『思い』は大切でも行動と成果が結びつかなくては」

「定住人口を本気で増やせると思っている人はいないだろう・・・」

「内部の人間がいろいろ考えるより外の人を集めて『どうしたら人が来るか?』を考えてもらうといいかも」

「人口減って10年後単独で・・・やっていけるか・・・」

「外から人が来るには教育・文化レベルを上げる必要がある。20年先を見据えて考える必要ある」

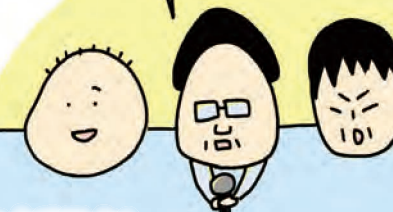
「松高を『がたある(価値のある)』学校に!」

「各町に道場があり小・中学生は昔から剣道が強かった。
以前はみんな松高に行ったが今は市外の高校に行ってしまう。
松高に剣道部がないから」 「教育・文化・風土を大事にするまちへ
時間をかけてもするべき」

「体験プログラムに3万人も来ている。日本一。
選ばれる理由は海と山の両方の体験ができること」 「アナログのまちへ、特色のあるまちへ」



松浦について
思うことを教えてください~!



「松浦には起伏のある地形がたくさん。森林が市の半分を占めるよ」

「山の整備は必要。でも、あまりそれを感じてる人はいないなあ」

「子育て支援手厚いよ」 「歩いて行ける公園がないと、よく言われるなあ」

「“全体をひとつに”というのは難しい・・・?」

「地区ごとにまちづくりする方が実感わく」

「人の増減よりもどこに幸福感を求めるか。お金だけじゃなく」

「松浦が提供できる幸せって?ここに共感できる人が増えていくとその幸せが増幅する!」

「“やり方”でまちにも人が集まるのではないかな。目玉になることや継続してできることを」

「田舎になるほど車ないと生きていけない」

「松浦・・・観光資源が乏しい」 「『無人の車』導入されていけば改善?」

「人口減れば交通機関も減り、店も減る、どうやって生きていけばいいの?!」

「職場、消防団どちらも40代より下の世代が周りに少ない」

「具体的な要望を当事者(市民)から集める大切さ!できるだけたくさんの方の声を集めてほしい」

「中立な立場のファシリテーター大切!」

「これまでと同じことをやっていていいのか?!」

「松浦高校の入試倍率は0.6を下回った(2019年度入試)。このままではなくなる可能性も」

「高校を廃校にしたら、教育に力を入れるとはいえなくなる」

「こういう風に話す経験がなかったので面白かった」

「タクシー夜1時半までで終わる。妊婦さん、高齢者、病院に行きたいとき、どうする?」

「人が変わらなければ何をやっても変わらない」

「『誰かが何かをしてくれる』という感じがある」

「アジフライの聖地になったことをきっかけに『マグロある!くるまびある!フグある!』となればいい」